

ジャパンタクシー編

Hayasaka Report 2023.1

東京都議会議員

早坂よしひろレポート

みんなで少しづつ支え合う
「共助」の仕組みはとても優れています。

東京オリンピック・パラリンピックを契機に、
タクシー車輌が環境と福祉の面から大きく進化した。
そこでその内容と、これからの方について報告する。

早坂 本日は全国ハイヤー！
タクシー連合会の川鍋一朗さんにお話を伺います。

川鍋 この数年間でタクシー車輌は飛躍的な進化を遂げました。

早坂 背高のつぽの「ジャパンタクシー」のことですね。

川鍋 東京都内の法人タクシードライバーは、車いすの車輌と比べて、100万円高いのが課題でした。そこで東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて「環境と福祉を増進させる」という目的で、1台あたり国が40万円、東京都が60万円、合わせて100万円の差額を助成して頂いています。早坂さんが何度も都議会で必要性を訴え続けて頂いたお蔭です。

早坂 東京都予算では累計で150億円を支出しています。お役に立てたなら幸いです。ですが、気にかかることがあるのです。

川鍋 どんなことですか。

早坂 私には車いすの友人がいます。その友人とタクシーブリッド車であること、そして福祉面では車いすのまま乗れるということです。

早坂 実に素晴らしいです。

川鍋 ですがその分、車輌価格が高くなっています。それまでのクラウンコンフォートというセダン型のタクシー専用

車輌と比べて、100万円高いのが課題でした。そこで東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて「環境と福祉を増進させる」という目的で、1台あたり国が40万円、東京都が60万円、合わせて100万円の差額を助成して頂いています。早坂さんは何度も都議会で必要性を訴え続けて頂いたお蔭です。

早坂 私が自分ひとりでジャパンタクシーに乗った時、ドライバーさんに雑談として車いすのお客さんのことを尋ねました。そこでわかつたのが、車いす用のスロープを出すのに、1回10分ほど掛かるそうです。

お客様をお乗せる時と降ろす時の2回で、合わせて20分ほど掛かりますが、その時間の料金は請求できることになっています。

川鍋 はい、その通りです。

早坂 ドライバーさんの平均年収はどれくらいですか。

川鍋 コロナ禍で人流が著しく変化することが続き、とても

悲しい思いをしました。

川鍋 もしタクシーが乗車拒否をしたら、ドライバーにもそのタクシー車輌にも1か月間の営業停止という厳しいペナルティが課せられる可能性があります。ジャパンタクシードライバーは全て、車いすのお客さまをお乗せする研修を受けています。

早坂よしひろ
×
川鍋一朗

全国ハイヤー・タクシー連合会 会長

●川鍋一朗プロフィール
1970年生まれ。日本交通会長、東京ハイヤー・タクシー協会会长。「タクシー王子」として知られる。



移動の自由は、 基本的人権のひとつに 数えられる重要なものです。

く減った結果、最新の調査では330万円となっています。

都内全産業の男性労働者の平均年収（580万円）より250万円も下回っています。

早坂 だとすると、ドライバーさんは少しでも多く稼ぎたい

という気持ちがあるだろうと思いません。そうした中でスロープの出し入れに20分も掛かり、その時間は請求できないという状況でのドライバーさんの気持ちちは想像ができます。もうひとつ、タクシーの障害者割引制度について教えて下さい。

川鍋 障害者手帳をお見せ頂くと、何回でも10パーセント割引とさせて頂いています。移動の自由は、基本的人権のひとつに数えられる重要なものであり、障害者割引はその一助になっています。

早坂 その割引額の10パーセント分は、最終的には誰の負担

車いす用のスロープを出すのに、乗せる時と降る時の2回で、20分ほど掛かります。

川鍋 私どもタクシー会社の負担です。ちなみにコロナ前の2018年には、23区と武蔵野三鷹地区の法人タクシーレートは、年間10億円を会社が負担しました。

早坂 それは会社も大変ですね。鉄道や航空にも同様の障害者割引制度があります。

川鍋 全体でどれくらいの規模ですか。

早坂 わが国の契約総数は2億6000万台、つまり空もドライバーがお客様を選ぶ仕組みとはなつておらず、定時で運行するという違

いがあります。

早坂 ところで話は変わりますが、携帯電話の請求書に「電話リレーサービス料」という項目があるのをご存知ですか。

川鍋 いえ、気が付きませんでした。

早坂 電話リレーサービスとは、日本財團が運営する聴覚障害者向けのサービスです。パソコンやスマートフォンを使って、通訳者であるオペレーターに手話やチャットで内容を伝え、それを通訳オペレーターが音声言語で相手先に電話するという仕組みです。利用者は電話料金だけ負担し、通訳料は掛かりません。その通訳料は、全ての携帯電話契約者が2か月に1円ずつ負担していることで、サービスを成立させています。

川鍋 全体でどれくらいの費用に充てるため、全ての乗車に10円を上乗せすることになりました。税金に頼るだけではなくても時間が掛かるので「共助」に頼ることにしたのです。

川鍋 今後タクシーは、相

の仕組みです。

川鍋 そういうえばニューヨークでも似たような仕組みで車いすタクシーの支援をしていました。そうした共助の仕組みを、タクシーの障害者割引やドライバーの20分の手当に充てるというのが、早坂さんのアイデアですね。ちなみに23区と武蔵野三鷹地区の法人タクシーレートは、年間で1億5000万回のご搭乗を頂いております。

早坂 これはまだ私ひとりのアイデアに過ぎません。業界や東京都だけでなく、国のお理解も得て政策を作り込む必要があります。ですがみんなで少しづつ支え合ってこうした共助の仕組みは、完全な自己負担である自助、あるいは税金を使つた公助と比べて、とても優れたものだと考えています。JRはホームドア整備などの費用に充てるため、全ての乗車に10円を上乗せすることにしました。税金に頼るだけではなくても時間が掛かるので「共助」に頼ることにしたのです。

プロフィール

- 1968年荻窪の東京衛生病院生まれ（54歳）
 - ・西田幼・西田小・松渕中卒業、大検合格
 - ・立教大学法学部（北岡伸一ゼミ）卒業
 - ・働きながら明治大学公共政策学院（青山俊ゼミ）修了
 - ・防災情報機構 NPO 法人事務局次長として全国講演
 - ・2005年 東京都議会議員に初当選（現在5期目）
 - ・都議会では予算特別委員長など歴任
 - ・明治大学客員研究員・日本A E D財団常務理事
- <災害調査>
- 米国ハリケーンカトリーナ、
中国四川大地震 他、国内外多数。
東日本大震災では発災当日に被災地入りし、
支援活動を行う。



ホームページ

乗りタクシー、自動運転タクシーや空飛ぶタクシーがそう遠くない将来に現実のものになるだろうと思います。都民の皆さんのが近い「足」として益々便利にご利用頂けるよう、これからも大いに頑張っていきたいと思います。

早坂 本日は誠にありがとうございました。



早坂よしひろ
ミスター防災

皆さまのご意見をお寄せ下さい。

